

令和元年度 第4回帯広市緑化審議会専門部会 議事概要

- 1 日 時 令和元年10月3日(木) 10:00~11:10
- 2 場 所 帯広市役所10階第5B会議室
- 3 出席委員 橋本部会長、高橋委員、松田委員、宮崎委員 4名
(欠席 坂本委員 1名)
- 4 事務局 和田部長、石塚道路担当調整監、樂山課長、中村公園管理担当課長、
小丹枝みどりと花の係長、中村管理係長、國枝整備係長、
丹羽主任、下森主任、伊藤主任補、追杉主任補、佐藤係員

5 議事概要

- ・次期みどりの基本計画 基本方針ごとの指標について

(事務局より基本方針ごとの指標の変更点について説明)

委員 帯広の森の育成に関わる活動者の範囲を広げることで、はぐく一むや市の努力で人数を増やす余地ができたので良いと思う。

高齢化により人数が減る部分はあると思うが、小学校などで活動する人数は増えつつあるので、増加の目標値としてはこのくらいが妥当だと思う。

部会長 本来、こうした目標を設定する場合、公園の利用者数など集計したいところだが、実際に集計するのは難しいので、このように、様々な年代の育成や管理に関わる人数を指標とすることになったのは良いと思う。

全体として、指標としてはこのとおりとすることでよろしいか。(異議なし)

- ・次期みどりの基本計画の素案について

(事務局より基本方針ごとの指標の変更点について説明)

委員 9ページの基本方針について、「ともに」のように大きく短い言葉でそれぞれ表現したのは分かりやすくなって良いと思う。

部会長 レイアウトとしては、実際の基本方針の説明の文字が小さくなっているので、見やすくした方が良い。

委員 9ページの基本方針は5章の計画の体系と施策に繋がっているものなので、色分けも5章と合わせることで繋がりが分かりやすくなると思う。

また、25ページに帯広の森の写真を掲載しているが、帯広の森の範囲が分かるラインや、は

ぐく一むの位置を示す旗などをつけるが良い。

また、それぞれの基本方針ごとに「ともに」というようなフレーズと葉っぱなどのイラストが割り振られているが、それぞれの基本方針ごとの施策のページ全てに同じイラストを配置することで、どの話をしているのか分かりやすく、より魅力的なものになると思う。

事務局 ページ番号の背景などに同じイラストを載せることなどを考えたいと思う。

部会長 施策のそれぞれのタイトルは中央揃えより、もう少し左寄りにした方が、ここがスタートというように見えると思う。

全般的には、写真やイラストなどを使用して、見やすく工夫しているように感じるが、6章については文字だけとなっていて、全て読まなければならない形になっている。大事な部分がパッと目に入るように字を太くするなど工夫した方が良いと思う。

委員 知っている人が知らない人に説明するときは、視覚的に思考の補足になるものを増やした方が分かりやすくなる。できるだけ考え方を具現化するものがあれば良い。6章のような管理・運営方針の場合、実際に作業をしている写真などでも良いと思う。

委員 施策2-3多様整備・管理手法による公園の魅力向上とあるが、文章を読むと「つくる」という要素よりも、利活用という側面が大きいように感じる。

委員 2-3については、ただ使うということだけではなく、そうした空間を創出するという「つくる」という意味があるとも言えると思う。

事務局 行為許可や設置管理許可制度の今年の事例として、町内会で公園の土が盛り上がっている部分の土を、窪んだ場所に持ってきて均した後、行事をしたいという申請や、野球のバックネットがある公園に砂や石があるため、自分で客土をして均した後使いたいという団体があった。

その他にもイベントなどで、一時的にはあるがステージを組んだり火器を使ってイベントするように、公園管理者ができないことを利用者が行っている。

今後についても、民間事業者などによる公園施設の設置などで利活用を促進していくことも考えているため「つくる」の施策に入れているが、もう少し分かりやすい表現にしたいと思う。

委員 1-1の「未来につなげる帯広の森づくり」と3-3の「帯広の森の育成と管理」が重なっている部分があり、違いが分かりにくい部分がある。

事務局 基本方針の1は市民と力を合わせたみどりづくりの内容であるため、1-1は市民協働の象徴的な取り組みとして帯広の森づくりに関する内容を記載しており、基本方針の3はみどりの保全と管理の内容であるため、3-3は育成管理に特化した内容としているが、確かに表現が重なっている部分があるため、例えば1-1の「力を合わせた育成管理や利活用により」という部分を、「ともに力を合わせて」というように、基本方針のテーマに合わせた表現にしたいと思う。

事務局 勝毎の紙面に帯広の森が「アジア景観賞」を受賞したことについての記事があった、受賞のポイントとしては市民ぐるみで長期に渡ったビジョンを持って整備していったことが評価されたと思う。

帯広の森が世界的に表彰されるのは今回が初めてだと思うが、国内においては最近では国土交通省の「都市公園のストック効果向上に向けた手引き」で「スプロール化の抑制」と「森づくりを通じた市民交流」の2か所に渡って紹介されている。

こうしたことから、帯広の森についてはこのみどりの基本計画の中で、特に強調して掲載すべきものであると思う。

部会長 国際的な評価を受けるということは、観光客などにも影響すると思うので重要なステップになると思う。こうしたことはみどりの基本計画に掲載するのか。

事務局 掲載したいと考えているが、巻末の資料か本編にしようか迷っている。

委員 章変わりにトピックとして掲載するのはどうか。先ほど話にあった、国土交通省が紹介した「スプロール現象については街が歯抜けになって無秩序に広がっていく事を指していて、帯広市は森で囲んでしまって、これ以上広げないような街づくりをしている。そういったことについて国土交通省の話を含めて紹介しても良いと思う。

部会長 市民参加の森づくりが評価されたことを考えると、「つくる」の項目の最後にトピックとして紹介しても良い。

事務局 今回は景観賞をいただいたので、19ページの景観系統の配置に置いてもいいかもしれない、これまでの話を含めて、配置場所を検討したいと思う。

部会長 ここまでの話で出た内容について、一部修正したうえで素案とすることよろしいか。

(異議なし)